


2011年 安全報告書

京福電気鉄道株式会社




2011年 安全報告書

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)



<目 次>

	頁
1. ごあいさつ	1
2. 基本方針	2
3. 事故等の発生状況とその再発防止措置	3
(1) 鉄軌道運転事故	
(2) 災害(地震、暴風雨、落雷など)	
(3) 輸送障害(30分以上の遅延や運休)	
(4) インシデント(事故の兆候)	
(5) 行政指導等	
4. 輸送の安全を確保するための取組み	5
(1) 安全対策のための設備等の改善	
(2) 安全教育	
(3) 異常時対応訓練	
5. 安全管理体制	7
(1) 輸送の安全を確保するための体制	
(2) 役職及び役割	
6. 地元の皆さまとの連携とお願い	10
(1) 踏切事故防止キャンペーン	
(2) こども110番の駅	
7. ご連絡先	11





1. ごあいさつ

はじめに、去る平成23年3月11日に発生した東日本大震災において、被災されました皆さまに、謹んでお見舞いとお悔やみを申し上げます。

～ご利用のお客さまならびに沿線の皆さまへ～

日頃から当社線をご利用いただきありがとうございます。

また、地域に根差した各種取り組みにつきましてもご理解・ご協力をいただき重ねて御礼を申し上げます。

昨年には嵐山線が開業以来100周年の節目の年を迎え、次の100年に向け、これからも公共交通に携わる私たちは、安全最優先の原則のもと、常に輸送の安全を確保するための基本的方針を定めるとともに、法令の遵守に努めてまいります。

この報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに、広くご理解をいただくために公表するものです。

今後、より一層安全輸送への取り組みを充実させるため、皆さまからのご意見、ご感想をお寄せ頂ければ幸いです。

京福電気鉄道株式会社
取締役社長 西田 寛



3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 鉄軌道運転事故

本年中においては下記に記載しておりますものを含め運転事故等が5件発生いたしました。いずれもご利用のお客さまには負傷者はありません。

なお、以下の事故以外に、負傷者を伴う事故はございません。

発生年月日	事故種別	場所	概要
平成23年 1月18日	道路障害事故	三条通 太秦交差点	交差点を通過する際、直前で相手方の小型乗用車が右折（Uターン）してきたため電車と接触。
平成23年 1月20日	道路障害事故	三条通 右京税務署	電車と併走していた原動機付自転車が、直前で右折してきたため電車と接触。

(2) 災害（地震、暴風雨、落雷など）

平成22年8月12日に台風4号接近による大雨のため嵐山線において線路が冠水し、同日始発より40分間運転を見合わせました。ご利用のお客さまには大変ご不便をおかけ致しましたこととお詫び申し上げますとともに、大雨による浸水等の危険が予測される場合においては、今後も安全を最優先に運転取り扱いを行ってまいります。

その他30分以上の遅れを伴う、災害による長時間にわたる運休等は発生しておりません。



(3) 輸送障害（30分以上の遅延や運休）

平成22年度においては、11月20日に鋼索線で設備故障が発生し、約2時間半にわたり輸送障害が発生いたしました。ご利用のお客さまに大変ご不便をおかけしましたことを、お詫び申し上げます。

この輸送障害は機器の過熱が原因であったため、対策として機器の冷却設備を増強いたしました。

(4) インシデント（事故の兆候）

平成22年度、国土交通省へのインシデント報告はございません。

(5) 行政指導等

本年は監督官庁による監査等を行われておりません。



4. 輸送の安全を確保するための取組み

(1) 安全対策のための設備等の改善

項目	設備名	内容	場所・対象
軌道整備	重軌条への交換	37kg レールを 50kgN レールに交換。	併用軌道 (三条春日 交差点～ 山ノ内駅)
電気設備	コンクリート柱への交換	木製の電柱をコンクリート製の電柱に交換。	嵐山線
車両設備	台車の更新	老朽化した台車及び制御器を更新。	616号車
	制御器の更新		

安全対策については、今後も引き続き第三者機関による現有設備の評価結果に基づき策定した『総合安全対策計画』を基本に、安全性向上に努めています。



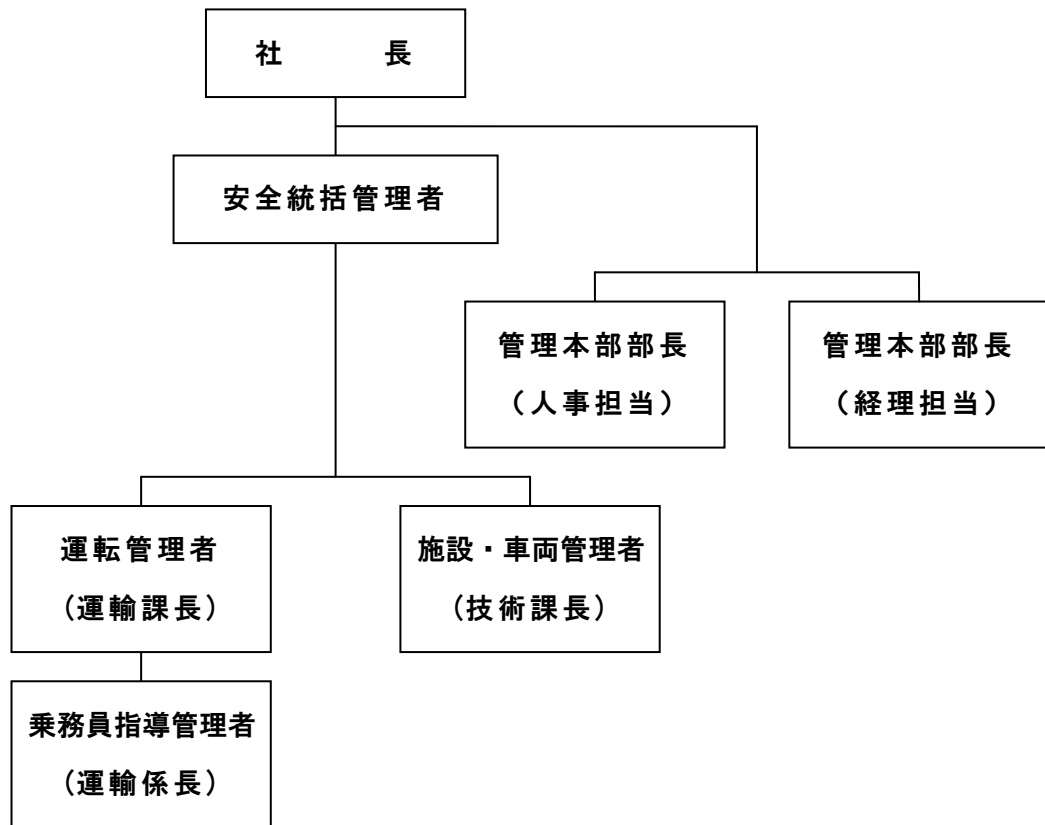
(写真：616号車・台車更新)

5. 安全管理体制

当社では、社長をトップに輸送の安全を確保するために、『安全管理規程』を定め、管理体制を下図のように明確にし、各責任者の役割を明確にしております。

(1) 輸送の安全を確保するための体制

【嵐山線】



(2) 役職及び役割

役職	役割
社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運転管理者	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の維持に関する事項を管理する。
施設・車両管理者	安全統括管理者の指揮の下、施設及び車両に関する事項を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他技術上の事項に関する業務を統括する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。
管理本部部長 (経理担当)	輸送の安全の確保に必要な設備投資計画、財務に関して全社的な調整を行う。
管理本部部長 (人事担当)	輸送の安全の確保に必要な人事に関して全社的な調整を行う。

6. 地元の皆さまとの連携とお願い

(1) 踏切事故防止キャンペーン

毎年11月1日～10日の10日間、ドライバー及び歩行者の方々を対象に踏切事故防止キャンペーンを実施しております。



踏切事故の防止のため、踏切での自動車等の一旦停止にご協力をお願いします。



(2) こども110番の駅

登下校時のお子さまを犯罪から守るための運動に参加し、当社も駅事務所等に関西鉄道協会の統一ステッカーを掲出してあります。



こどもたちが駅に助けを求めた場合には、当該こどもの保護や110番通報等の対応を行います。

(3) 併用軌道走行時のお願い

平素は併用軌道における電車運行にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

併用軌道敷内は原則通行不可となっておりますが、一部区間については通行可能となっております。併用軌道を走行される際は、前後の電車の接近に注意いただき、電車の接近時には軌道敷外を走行いただきますようご協力をお願い申し上げます。



(4) 嵐電パスポートの配布

年4回、嵐山線沿線で『嵐電パスポート』と称したパンフレットを配布。その中で併用軌道走行時のお願いや、駅の改良工事竣工箇所等についてお知らせしています。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全に関する取組みに対するご意見、ご感想は以下へお願いします。

京福電気鉄道株式会社

管理本部（総務担当）

TEL 075-841-9381

FAX 075-841-4043

(9:00~17:00 土・日・祝日、

年末年始を除く)

